



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場会社名 デンヨー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6517 URL <http://www.denyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古賀 繁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部門長

(氏名) 白鳥 昌一

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日

TEL 03-6861-1111

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	22,459	△3.0	1,918	2.9	2,008	10.2	1,243	2.3
24年3月期第2四半期	23,165	65.8	1,864	304.2	1,822	247.7	1,216	287.1

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,065百万円 (2.7%) 24年3月期第2四半期 1,038百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	54.40	—
24年3月期第2四半期	52.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	50,858	36,580	70.3
24年3月期	51,915	35,898	67.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 35,752百万円 24年3月期 35,117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	△0.2	4,300	△2.7	4,550	△2.2	3,030	6.1	133.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 有
- ④ 修正再表示 ： 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	24,359,660 株	24年3月期	24,359,660 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,608,279 株	24年3月期	1,308,576 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	22,868,624 株	24年3月期2Q	23,055,227 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業務予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2 四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	10
製品区分別の販売実績	10
地域ごとの販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の復興に向けた公共投資等が増加してきたこともあり、引き続き緩やかな回復基調で推移しましたが、世界経済は、欧州経済の停滞がアジア諸国の輸出を減速させるなど、依然として不安定な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては被災地の復旧に向けた発電機の需要は、前年同期の緊急時に比べると落ち着いてきましたが、停電対策用の発電機に対する市場が広がりを見せており、また、海外においても北中米市場ならびにアジア市場などで需要が堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、新製品の投入や資源開発国向け販売を強化してまいりましたが大型発電機の出荷が少し落ち着いたことから、売上高は224億59百万円（前年同期比3.0%減）となりました。また、利益面におきましては、工場の稼働率が高水準に推移し、安定した生産ができたことで原価率が若干改善し、営業利益は19億18百万円（同2.9%増）、経常利益は20億8百万円（同10.2%増）、四半期純利益は12億43百万円（同2.3%増）となりました。

なお、関連会社P.T. デイン プリマ ジェネレーターは、重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より、持分法適用の範囲に含めております。

セグメント別概況は次のとおりです。

(日 本)

日本では、企業向けの非常用発電機や、北中米・アジア・中近東向け発電機の出荷が堅調に推移し、溶接機も好調に推移しましたが、復旧需要に対する中・大型発電機の出荷が減少したこともあり、売上高は154億14百万円（前年同期比11.8%減）、営業利益は17億円（同5.4%増）となりました。

(アメリカ)

アメリカは、経済が引き続き緩やかな回復傾向にあり、資源開発も活発であることから、レンタル市場向けに発電機の出荷が堅調に推移し、売上高は44億42百万円（同22.9%増）、営業利益は81百万円（同98.2%増）となりました。

(アジア)

アジアは、内需が堅調であり、インフラ整備や資源開発向けに発電機の出荷が堅調に推移したことから、売上高は24億28百万円（同30.5%増）、営業利益は1億31百万円（同2.6%減）となりました。

(欧 州)

欧州は、経済の停滞と為替円高の影響もあり、売上高は1億74百万円（同19.3%減）、営業損失は8百万円（前年同期は1百万円の営業利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、335億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億60百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の増加16億81百万円、有価証券の増加9億99百万円、たな卸資産の増加9億円および受取手形及び売掛金の減少40億16百万円などによるものであります。

固定資産は、173億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億95百万円減少いたしました。これは主に、機械装置及び運搬具の増加2億66百万円や、保有株式の評価替等による投資有価証券の減少5億63百万円および長期性預金の減少5億円などによるものであります。

この結果、資産合計は、508億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億56百万円減少いたしました。

(負債)

流動負債は、118億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億29百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少1億92百万円や、未払法人税等が9億90百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、24億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億9百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金で2億円減少したことや保有株式の評価替等による繰延税金負債が2億44百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、142億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億38百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は、365億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億82百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益12億43百万円および自己株式の取得による減少2億97百万円やその他の包括利益累計額の減少2億52百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.7%上昇し、70.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しにつきましては、国内は復興需要を下支えに引き続き緩やかな回復傾向が続くと予想されますが、海外においては、欧州経済の停滞や長期化する為替円高の影響など先行きは不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、きめ細かな営業活動を推進すると共に、新市場の開拓にも注力してまいります。

業績予想につきましては、平成24年5月10日に公表いたしました予想を修正しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,788	7,470
受取手形及び売掛金	19,845	15,829
有価証券	500	1,499
商品及び製品	4,018	4,283
仕掛品	446	681
原材料及び貯蔵品	2,444	2,845
その他	1,015	973
貸倒引当金	△57	△43
流動資産合計	34,001	33,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,906	3,813
機械装置及び運搬具（純額）	945	1,212
土地	5,337	5,338
建設仮勘定	569	806
その他（純額）	134	132
有形固定資産合計	10,894	11,303
無形固定資産	369	359
投資その他の資産		
投資有価証券	5,896	5,332
その他	763	331
貸倒引当金	△9	△8
投資その他の資産合計	6,650	5,655
固定資産合計	17,914	17,318
資産合計	51,915	50,858
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,841	8,649
短期借入金	747	747
未払法人税等	1,686	696
未払費用	424	582
賞与引当金	484	464
役員賞与引当金	59	36
製品保証引当金	309	316
その他	407	339
流動負債合計	12,961	11,831
固定負債		
長期借入金	1,200	1,000
退職給付引当金	624	524
繰延税金負債	963	719
その他	267	203
固定負債合計	3,056	2,446
負債合計	16,017	14,278

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,754	1,754
利益剰余金	32,285	33,471
自己株式	△1,013	△1,311
株主資本合計	34,981	35,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,303	819
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	△1,167	△936
その他の包括利益累計額合計	135	△117
少数株主持分	780	827
純資産合計	35,898	36,580
負債純資産合計	51,915	50,858

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	23,165	22,459
売上原価	17,715	17,084
売上総利益	5,450	5,374
販売費及び一般管理費	3,586	3,456
営業利益	1,864	1,918
営業外収益		
受取利息	34	18
受取配当金	63	57
受取家賃	41	33
持分法による投資利益	20	31
その他	47	41
営業外収益合計	207	182
営業外費用		
支払利息	2	17
為替差損	195	43
その他	51	30
営業外費用合計	249	92
経常利益	1,822	2,008
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産処分損	18	0
投資有価証券評価損	4	3
特別損失合計	22	3
税金等調整前四半期純利益	1,799	2,005
法人税、住民税及び事業税	716	647
法人税等調整額	△163	74
法人税等合計	553	722
少数株主損益調整前四半期純利益	1,246	1,282
少数株主利益	30	39
四半期純利益	1,216	1,243

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
少数株主利益	30	39
少数株主損益調整前四半期純利益	1,246	1,282
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△306	△483
繰延ヘッジ損益	△16	0
為替換算調整勘定	116	274
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△7
その他の包括利益合計	△207	△217
四半期包括利益	1,038	1,065
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	999	991
少数株主に係る四半期包括利益	38	74

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,799	2,005
減価償却費	203	299
受取利息及び受取配当金	△98	△76
支払利息	2	17
持分法による投資損益（△は益）	△20	△31
売上債権の増減額（△は増加）	△4,204	4,071
たな卸資産の増減額（△は増加）	△396	△851
仕入債務の増減額（△は減少）	546	△278
その他	584	△54
小計	△1,581	5,102
利息及び配当金の受取額	110	102
利息の支払額	△3	△17
法人税等の支払額	△263	△1,630
法人税等の還付額	55	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,683	3,557
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△644	△711
投資有価証券の売却による収入	1	—
長期性預金の払戻による収入	—	500
その他	△11	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△654	△225
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△270	0
長期借入れによる収入	1,600	—
長期借入金の返済による支出	△4	△200
自己株式の取得による支出	△0	△297
配当金の支払額	△161	△230
少数株主への配当金の支払額	△27	△27
その他	—	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,135	△766
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	116
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,188	2,681
現金及び現金同等物の期首残高	8,791	6,288
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,603	8,970

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,475	3,613	1,860	216	23,165	—	23,165
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,987	115	20	—	3,124	(3,124)	—
計	20,463	3,729	1,880	216	26,289	(3,124)	23,165
セグメント利益 (営業利益)	1,613	40	134	1	1,790	73	1,864

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,414	4,442	2,428	174	22,459	—	22,459
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,222	68	226	—	3,517	(3,517)	—
計	18,636	4,510	2,654	174	25,976	(3,517)	22,459
セグメント利益又はセグメント損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	1,700	81	131	△8	1,904	13	1,918

(注) セグメント利益又はセグメント損失の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

製品区分別の販売実績

(単位：百万円)

製品区分の名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
発電機関連	16,582	16,655
溶接機関連	1,894	2,574
コンプレッサー関連	625	408
その他	4,063	2,820
合計	23,165	22,459

地域ごとの販売実績

(単位：百万円)

地域の名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
日本	14,790	12,529
アメリカ	4,583	5,268
アジア	2,591	3,545
その他	1,199	1,116
合計	23,165	22,459